

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 22-003

PDCA	事務事業名	総合型地域スポーツクラブ ハウス管理運営事業	部課等名	健康子ども部スポーツ課 振興担当	担当	新美	
					内線等	421	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章：第5章 育ち合い共生を進めるまち 節：第2節 生涯学習の推進 基本施策：4. 生涯スポーツ・レクリエーション 単位施策：(1) 生涯スポーツの実現 個別施策：④総合型地域スポーツクラブ活動の充実					
	根拠法令等	半田市総合型地域スポーツクラブハウス条例					
	対象・目的	総合型地域スポーツクラブの活動拠点として地域のスポーツを振興することにより、市民の健康増進を図る。					
	目的を達成するための手段・活動内容	・施設全般の管理運営に関する業務 ・指定管理者による施設管理の継続 ・自主事業の企画運営					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①会員利用者数	60,862	55,689	47,483	人	
		②会員外利用者数	5,084	4,320	3,161	人	
		事業費	23,420	21,346	21,067	千円	
		人件費	2,498	2,360	3,086	千円	
		総事業費	25,918	23,706	24,153	千円	
		活動単位当たりのコスト	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
	①利用者一人当たりの総事業費	393	395	477	円/人		
	成 果	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①学校利用分を除く利用者数	実績値	65,946	60,009	50,644	人
		目標値	64,000	66,500	66,500		
			実績値				
			目標値				
			実績値				
		目標値					
C 課題の整理		観点別評価	必要性	有効性		効率性	
	①市の関与の妥当性		妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
	②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ある		
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある
	事業の評価・課題	D					
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月から6月中旬まで施設を閉鎖したことにより、利用者数については大幅に減少した。施設再開後も、利用規制等により通常どおりの自主事業を実施することができなかったため、利用者数は減少傾向であった。 また、施設竣工からまもなく20年を迎えるため、経年劣化や設備の耐用年数超過による修繕箇所が増えてきている。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進					
		自主事業の内容については、NPO法人ソシオ成岩スポーツクラブに任せているところがあるが、会員・会員外の増加を図るため、スポーツ課とスポーツクラブの双方で地域のニーズを確認しながら、コロナ禍でも安心して参加できる事業内容を検討していく。 また、利用者が安全・快適に利用できるよう指定管理者と連携し、長期的な修繕計画を立てる。					
	令和3年度の目標	成果指標	目標値		単位		
		①学校利用分を除く利用者数	60,000		人		